

別府史談会

十五周年記念総会について



▲祝辞を述べる井上別府市長

別府史談会は昭和六十二年（一九八七）に創立され、同年十二月に会誌「別府史談」創刊号を、平成十三年（二〇〇一）十二月には「別府史談」第十五号を発行しました。

平成十四年（二〇〇二）五月十二日（日）、別府市北浜のホテル「三泉閣」で、別府史談会十五周年記念総会および記念講演会と記念パーティを開催した。当日の参加者は約六十名であった。

総会と記念講演会は二階の間で行われた。物故者へ黙祷を捧げ、大野保治別府史談会会長のあいさつの後、功労者表彰が行われた。細谷 毅、竹長賢治、安部和也、入江秀利以上の四名の方々へ「表彰状」、および大分みらい信用金庫（有）サンエス（印刷）の二団体へ「感謝状」が贈呈されました。

次に平成十三年の行事報告及び収支決算報告、会計監査報告があり、平成十四年度の行事計画（案）及び収支予算（案）が提案され、出席者全員の承認を得た。

つづいて役員人事の件が提案され、三重野勝人、恒松 栖、手嶋宏治、加藤久美子、島節子の各氏が新理事に、池辺伊久夫氏が新監事に承認されました。



▲挨拶する大野会長

記念講演会の講師は、「弥生のムラ 安国寺集落遺跡公園、国東町歴史体験学習館」館長の金田信子先生。演題は「地域おこしにおける文化財の活用をめぐる」でありました。(稿末の写真参照)

記念パーティは三階の間で開かれ、後藤重巳記念行事実行委員長(別府史談会副会長)のあいさつの後、井上信幸別府市長が来賓祝辞を述べられた。

記念パーティの開演中に別府市扇山在住の沼田岩夫氏(同会員)の浪曲「石垣原合戦」が披露され、出席者から好評を受けました。

(事務局)

本会「十五周年記念総会」の報告と御礼

前述のとおり、今年五月十二日(日)記念行事を会員の皆様のご協力で実施することが出来ました。

その節、学校法人(溝部学園)別府短大・相良範子理事長をはじめ、実相寺町板井弥信氏(前自治会長、会員)、(有)サンエス(印刷)佐藤社長さんから貴重なご芳志を賜りましたこと、ここに厚く御礼申し上げます。



▲表彰された皆さん（中央は会長）

（左より）後藤重巳副会長・大分みらい信用金庫（高松理事長代理）・竹長賢治（前理事長）
一人おいて細谷毅（初代事務局長）・安部和也理事・サンエス佐藤社長



▲記念講演をする金子信子さん

また、(有)環境展示文化研究所の所長・佐藤勝氏より会場の横吊り幕・記念講演の懸垂幕など一式の贈呈を頂いたこと、さらに会場を提供して下さった北浜ホテル「三泉閣」には本会の趣旨に賛同下さりく特別のご配慮を戴きましたことを併せて深謝致します。

記念行事実行委員長

副会長 後藤 重巳